# **参考：システム（KSS3）の自動バックアップについて**　　　　※学校も都道府県も同様

＜概要＞

　・本システムにログインした際、1日に1回（その日の初回のみ）自動でDBのバックアップを取得します。従来の手動でのバックアップは従前通りです。

　　バックアップしたDBファイルの格納場所は、自動バックアップと手動バックアップとで違いますのでご注意ください。

　　　自動バックアップ　：\KSS3\data\SysBackUpに日付フォルダ毎に格納

　　　　　　　　　　　　：バックアップの対象ファイルは、学校DBとマスタDB一式

（例）004040006.db

　　　　　　　　　　　　　　　　MASTER.db

　　　　　　　　　　　　　　　　SCHOOL.db

　　　手動バックアップ　：\KSS3\data\BackUpに格納

　　　　　　　　　　　　：バックアップの対象ファイルは、学校DB（学校コード\_西暦年月日\_時分秒）

（例）004040006\_20150407\_151529.db

＜自動バックアップのDBファイルからDBに戻す際の注意事項＞

・\KSS3\data\SysBackUp配下の日付フォルダに格納されている「学校DBとマスタDB一式」を\KSS3\data\配下の「学校DBとマスタDB一式」に上書きコピーします。

「学校DBとマスタDB一式」の（例）

004040006.db

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　MASTER.db

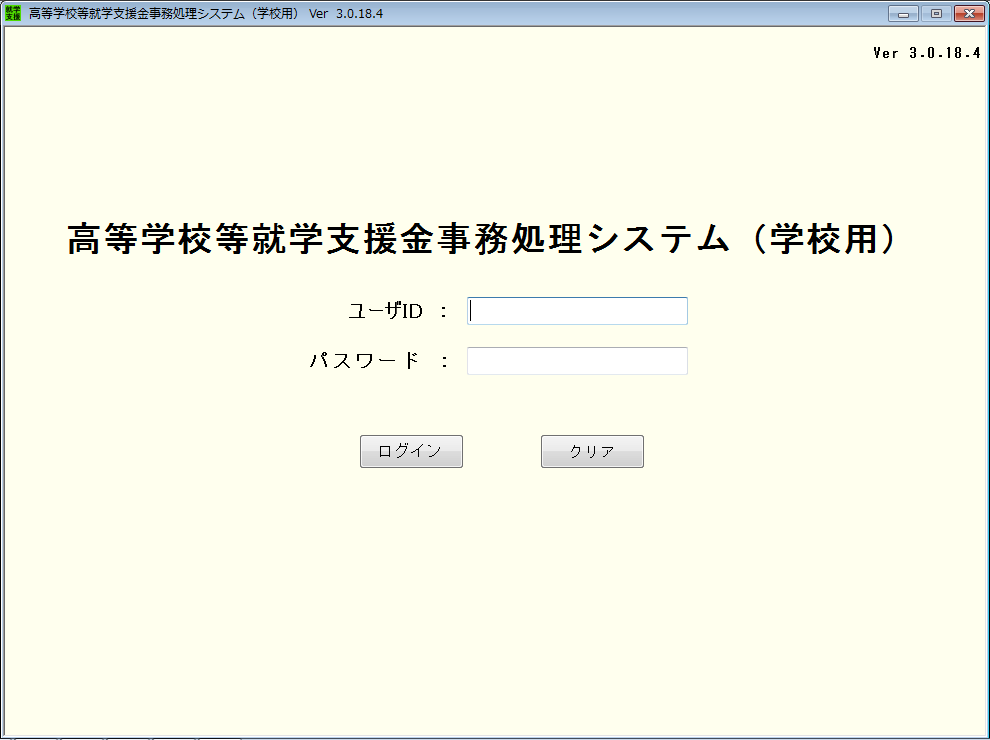
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　SCHOOL.db

※）念の為、作業前に\KSS3\data\配下の「学校DBとマスタDB一式」を別の場所（デスクトップなど）にコピーしておき、いつでも戻せるようにしておきます。

　※）DBをバックアップから戻す場合は、学校側DBと都道府県側DBと整合を取る必要がありますので、双方とも同じ日付のバックアップから戻して下さい。

＜自動バックアップの動作＞

　・［KSS3.exe］をダブルクリックし、システムを起動します。



　・確認後、ユーザIDとパスワードを入力し、ログインします。

　・インフォメーションが表示されるので、「ＯＫ」をクリックします。



・インフォメーションが表示されるので、「ＯＫ」をクリックします。



以上